

第 1 2 回 医療機器等事業化支援助成事業 申請書 記入例

第 1 2 回 医療機器等事業化支援助成事業 申請前確認書

確 認 事 項	ご回答	いいえ	公社確認
(1) 申請形態 (ア～ウの該当する箇所に○を付けてください)			
ア 以下のいずれかに該当する法人または個人事業者である (○) 製造業・その他業種：資本金 3 億円以下または従業員 300 人以下 () 卸売業：資本金 1 億円以下または従業員 100 人以下 () サービス業：資本金 5 千万円以下または従業員 100 人以下 () 小売業：資本金 5 千万円以下または従業員 50 人以下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
イ () 事業協同組合等である			
ウ () 都内中小企業者等で構成されるグループである			
(2) 次のア～エの条件をすべて満たすこと			
ア 大企業（中小企業者以外の者：中小企業投資育成(株)、投資事業有限責任組合を除く。以下同様とする。）が単独で発行済株式総数又は出資総額の 2 分の 1 以上を所有又は出資していない（法人：予定を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
イ 大企業が複数で発行済株式総数又は出資総額の 3 分の 2 以上を所有又は出資していない（法人：予定を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ウ 役員総数の 2 分の 1 以上を大企業の役員又は職員が兼務していない（法人：予定を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
エ その他大企業が実質的な経営に参画していない（法人：予定を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(3) 次のア～ウの条件を全て満たすこと			
ア 【法人】令和元年 8 月 31 日以前に東京都内に登記している 【個人事業者】令和元年 8 月 31 日以前に都内税務署へ開業の届出をしている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
イ 研究開発を実施する場所は、助成事業における成果物が確認できる自社の事業所、工場等であり、原則として都内である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ウ 本事業の成果を活用し、東京都内において引続き事業活動を実施する予定である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(4) 次のア～ケの要件を全て満たすこと			
ア 同一テーマ・内容で公社・国・都道府県・区市町村等から助成を受けていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
イ 同一テーマ・内容で公社が実施する他の助成事業に併願申請していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ウ 本事業申請者を含む 2 社以上で構成される連携体を構築している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
エ 前記連携体において、開発の主たる部分を担う都内ものづくり中小企業が含まれている（自社でも可）。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オ 連携体を構成する、全ての都内ものづくり中小企業は、本助成事業申請時までに「医療機器産業参入支援事業」において会員登録している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
カ 前記連携体において、開発した製品の販路開拓を行う製販企業等が含まれている。また、当該製販企業等は本助成事業申請時において「東京都医工連携 HUB 機構」において会員登録している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
キ 前記連携体を構成する企業の 2 分の 1 以上が、東京都内に事業所を有し、事業を営んでいる。ただし、令和 2 年度特別対応「感染症対策に資する機器等の開発」に該当する申請については、申請者が東京都内に事業所を有し、事業を営んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ク 東京都及び公社に対する賃料・使用料等の債務の支払いが滞っていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ク 過去に公社・国・都道府県・市区町村から助成を受け不正等の事故を起こしていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ケ 過去に公社から助成金の交付を受け、「企業化状況報告書」や「実施結果状況報告書」等を未提出でない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(5) 親会社、子会社、グループ企業等関連会社に対する経費は申請していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(6) 「第 1 2 回医療機器等事業化支援助成事業募集要項」の記載内容を全て確認した	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

上記の内容に間違いありません。

令和 2 年 9 月 2 9 日 申請者名 ◆◆◆◆株式会社

代表者名 東京 太郎

実印

様式第1-1号(第5条関係)

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
理事長 殿

* 公 社 記 入 欄	
受付番号	
受付日	
受付者	

所在地 東京都◆区◆町◆一◆
申請者名 ◆◆◆◆株式会社
代表者名 東京 太郎



第12回医療機器等事業化支援助成事業申請書

下記のとおり助成事業を実施したいので、別紙の書類を添えて、助成金の交付を申請します。

記

1 申請テーマ(20文字以内)

◆	◆	方	式	を	用	い	た	医	療	用	◆	◆	装	置	の	開	発		
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

令和2年度特別対応「感染症対策に資する機器等の開発」に該当 する ・ しない

2 助成金交付申請額

4	9	4	0	5	千円
---	---	---	---	---	----

3 研究成果数量 製品 1台(セット)
(該当する方に「○」)

試作品 台(セット)

4 事業実施期間 令和3年1月1日から令和7年12月31日までの 5年 0月

5 事業実施期間に設定する期
計 5期 (事業実施計画書に定めた期の合計: 最大5期まで)

6 補助金・助成金の利用状況(該当しない場合は「該当なし」と記入)

申請者又は連携企業が補助金・助成金のうち、国・都・公社等で実施中及び申請中又は申請予定の補助・助成事業について直近から順に記入)					
年度	申請先	助成事業名	テーマ	助成金額	本申請との関係 (該当に <input checked="" type="checkbox"/>)
R1	(公財)東京都中小企業振興公社	◆助成事業	◆を用いた◆技術	40,000,000円	<input type="checkbox"/> 同一 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否

申請者又は連携企業が国・都・公社等から補助金・助成金の交付を受けた実績 (令和2年8月31日から過去5年間について直近のものから順に記入)					
年度	申請先	助成事業名	テーマ	助成金額	本申請との関係 (該当に <input checked="" type="checkbox"/>)
R1	(公財)東京都中小企業振興公社	◆助成事業	◆の開発(申請企業)	15,000,000円	<input type="checkbox"/> 同一 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否

7 臨床ニーズ確認先

組織名称	◆病院◆科	氏名	医師 ◆◆◆◆
住所	東京都◆区◆町◆ー◆ー◆		

※臨床ニーズ確認方法（該当する方に「○」）： 自社 ・ 東京都医工連携 HUB 機構ニーズ

8 研究開発体制等

1) 開発する製品名 : [◆方式を用いた医療用◆装置]

・分類（該当する方に「○」）：(○) 医療機器 () 非医療機器

<上記選択が「医療機器」だった場合>

・クラスおよび一般的名称：クラス (II) ※ I ~ IVのいずれかを記入

[◆◆◆◆◆◆◆◆]

・該当する箇所に「○」 (○) 新 () 改良 () 後発

2) 販売先（予定・計画）

【製販企業、卸売、等】


①◆◆株式会社	⑥
②◆◆株式会社	⑦
③	⑧
④	⑨
⑤	⑩

【病院、施設、等の最終ユーザー】


①◆◆病院	⑥
②◆◆病院	⑦
③◆◆病院	⑧
④	⑨
⑤	⑩

3) 連携体情報 計◆社（うち都内企業◆社） ※記入欄が不足する場合は、追加して下さい。

①主たる開発を担う都内ものづくり企業

企業名	◆◆◆◆株式会社 	企業規模 (該当部分に○)	・大企業（みなし大企業） ・ <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業 ・ その他（ ）
住所	東京都◆市◆町◆-◆-◆		
企業の特長（得意とする技術・分野、他社に対する優位点等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ◆素材に対する◆加工を得意とする。 ・ ◆に関する特許を取得している。 		
本助成事業における担当業務内容・役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ ◆部分製造 		
業歴・実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和◆年に創業以来、◆素材を中心として◆加工を行っている。 ・ 平成◆年には自社製品も販売を開始し、今までに計◆◆円の売上 		
医療機器産業に係るこれまでの取組み、今後の取組み展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件開発を機に医療機器産業へ参入予定 ・ 今後は医療機器分野の売上比率の向上や社内体制の拡充に注力予定 		

②販路開拓を担う製販企業等

企業名	◆◆◆◆株式会社 	企業規模 (該当部分に○)	・大企業（みなし大企業） ・ <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業 ・ その他（ ）
住所	東京都◆区◆町◆-◆		
医療機器関連許可・登録状況 (該当するものに○)	() ①なし		
	(○) ②製造業	番号 (◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆)	
	(○) ③製造販売業	番号 (◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆)	
	(○) ④医療機器等販売業（貸与業）	番号 (◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆)	
	() ⑤その他（ ）	番号（ ）	
医療現場との関係、ニーズを取得するための日々の取組み等	<ul style="list-style-type: none"> ・ ◆◆病院や◆◆病院を中心として、約◆の病院に対して営業活動を行っている。併せて、◆科の◆先生等、◆人の医療関係者との人脈を構築しており、開発ニーズの取得にも役立っている。 		
本助成事業における担当業務内容・役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画、設計、◆部分製造 ・ 薬事申請 		
業歴・上市実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和◆年卸売業として創業後、平成◆年からは自社製品の製造も開始 ・ 医療機器では、平成◆年に◆を上市以来、現在までに◆種類を上市 		
自社が持つ販路・販売先 (業種、社数、規模等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ◆◆病院、◆◆病院等、計◆の病院に対して直接販売を行っている。 ・ ◆(株)、◆(株)等、計◆社の卸売業者を通して販売を行っている。 		

実 施 計 画

1 申請者の概要

※ 複数の企業で申請する場合は全社分を記載してください。

フリガナ 名称	●●●●●●●● ◆◆◆◆株式会社	代表者名 東京 太郎 (◆歳)			
登記所在地	〒◆◆◆-◆◆◆◆ 東京都◆区◆町◆-◆	TEL	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
		FAX	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
本社所在地	〒◆◆◆-◆◆◆◆ 東京都◆区◆町◆-◆	TEL	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
		FAX	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
連絡先 所在地	〒◆◆◆-◆◆◆◆ 東京都◆区◆町◆-◆	TEL	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
		FAX	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆		
フリガナ 連絡担当者	●●●●● 東京 花子	部署 (役職)	◆◆部◆◆課◆長		
メールアドレス	◆◆◆◆◆◆@◆◆◆◆.co.jp	URL	https://www.◆◆◆◆		
メールによる施策情報等の提供(東京ネットクラブマガジンの無料配信希望(不要のみ <input checked="" type="checkbox"/>)			<input type="checkbox"/> 配信不要		
事業開始 (予定含む)	創 業 昭和◆年◆月◆日	創業 年数	◆年◆月	令和2年8月末 時点	
	法人設立 昭和◆年◆月◆日				
資本金	◆◆◆◆◆千円 (うち大企業からの出資 ◆◆千円)	役員数 (監査役含む)	常勤◆人・非常勤◆人/ 計 ◆人		
		従業員数	正社員◆人・パート◆人/ 計 ◆人		
現有 所有 設備	設備の名称		台数	使用目的	
	◆◆◆機		5台	◆◆◆◆加工	
	◆◆機		1台	◆◆加工	
	◆◆◆◆装置		10台	◆◆◆検査	
◆◆装置		1台	◆◆検査		
業 種	◆◆◆◆◆業		主要 製品	1 ◆◆◆◆◆	
				2 ◆◆◆	
事業 概要	創業時の主な事業は工作機械、半導体製造装置等向けの金属部品の精密加工および各種機械装置、ユニットの組立であったが、◆年から新規に装置メンテナンス事業部を立ち上げるとともに、自社で◆製品の開発を行い、下記企業と取引することにより、年◆千円を売り上げている。				
直 近 年 間 売 上 高	主要取引先		所在地	取引金額	取引年数
	1	株式会社 ◆◆	東京都◆市◆町	◆◆◆ 千円	◆年
	2	株式会社 ◆◆	東京都◆区◆町	◆◆◆ 千円	◆年
	3	株式会社 ◆◆	東京都◆市◆-◆	◆◆◆ 千円	◆年
	その他			◆◆◆ 千円	/
提出した直近決算書の売上高合計			◆◆◆◆ 千円	/	
事 業 所 内 訳	種別	所在地			面積
	本社	東京都◆区◆町◆-◆			◆m ²
	工場	東京都◆市◆-◆-◆			◆◆m ²
	その他				m ²

2 研究開発の実施場所

研究開発（事前検証を含む）の実施場所を記入してください。（実施場所が2ヶ所以上ある場合は記入欄を増やし、主たる実施場所を上段に記入し、順番にすべての実施場所を記入してください）

実施場所の名称	自社◆工場 開発部	実施場所TEL	◆◆-◆◆◆◆-◆◆◆◆
所在地	東京都◆市◆-◆-◆	役職/連絡担当者	開発部長 ◆◆◆◆
開発者数	◆◆名	面積（㎡）	◆◆ ㎡
最寄りの交通機関	◆◆線 バス	◆◆駅 行き	◆◆口 下車 徒歩 ◆◆分 停留所 下車 徒歩 ◆◆分

3 役員・株主名簿

※ 複数の企業で申請する場合は全社分を記入してください。

※ 枠内に書ききれない場合は「別紙参照」などとし、別紙（様式は自由）で説明してください。

令和◆年◆月◆日現在							
役員・株主 (注1)	氏名	役職等 (注2)	現住所	持ち株数 (株)	持ち株 比率 (%)	出資額 (円)	大企業 に該当
<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 株主	東京 太郎	代表 取締役	東京都 ◆区◆-◆	100	10	3,000,000	
<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 株主	東京 一郎	取締役 管理部長	東京都 ◆区◆-◆	200	20	6,000,000	
<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 株主	東京 花	監査役	東京都 ◆区◆-◆	50	5	1,500,000	
<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 株主	秋葉 公一	取締役 営業部長	神奈川県 ◆市◆-◆	50	5	1,500,000	
<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 株主	◆株式会社	取引先 (仕入先)	埼玉県 ◆市◆-◆	500	50	15,000,000	
<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 株主	その他			100	10	3,000,000	
(注記)履歴事項全部証明書又は確定申告書別表2と本記載内容が異なる場合⇒理由: 令和●年●月●日付で役員変更			合計	1,000	100	30,000,000	

(注1) いずれか又は両方に✓をつけてください。

(注2) 役員の場合は役職を記入し、役員以外の株主は、申請者との関係（外注先等）と職業（個人の場合）を記入すること。

(注3) 持ち株比率の合計欄は必ず「100%」にしてください。

※ 株主・出資者に**投資会社**や**ホールディングス会社**が含まれる企業の方のみ以下も記入ください

①	(株)◆キャピタルの株主	筆頭株主: ◆銀行(◆◆%)、第二位株主: (%)
②	の株主	筆頭株主: (%)、第二位株主: (%)

4 研究開発内容の説明

申請者が取り組む研究開発の全体像について、資料・グラフ・表などを用いるなどして、わかりやすくかつ具体的に説明してください。※枠は自由に拡張して使用してください。

(1) 研究開発のテーマ（※表紙の申請テーマを転記）

◆◆方式を用いた医療用◆◆装置の開発

(2) 研究開発の要約

平成27年頃確立された◆◆方式は、従来の◆◆方式と比較して、処理効率・速度が30%程度ほど向上するとされ、◆◆の分野ではこの1～2年で普及が進み、安全性や経済性も高まってきている。◆◆装置への◆◆方式の導入はまだ競合企業は行っておらず、これまで培った◆◆や◆◆分野でのノウハウを集中して投入することで、高い処理能力を持った医療用◆◆装置の開発を行う。

(3) 本事業で実施する研究開発の内容

(4) 達成する目標【助成事業完了の定義】

本事業終了時における研究開発の達成数値・性能、成果物、達成の裏付けとなる書類等を具体的に記入してください。また、本助成事業の助成対象期間内で達成させる目標を記載してください。
 なお、ここで記載された目標が達成されない場合は、助成金の交付を受けることができませんので、実現可能性を考慮した目標を設定して下さい。

助成事業終了時の達成目標(製品・試作品の完成)	目標の達成を証明する成果物(提出物)
医療機器の認証 例1 製品開発 ・達成数値 ◆◆(毎秒) ・処理能力 ◆◆(t/h) 例2 ソフトウェア ・機能目標 ①システム上に登録されたアイテムから ◆秒以内にキーワード検索ができる ②システム上に◆◆Mbのデータを アップロードできる ・性能目標 同時アクセス◆でのターンアラウンド タイム：10ms以下	医療機器製造販売認証適合証明書 例1 製品開発 ・試作品の写真及び図面 ・達成数値と処理能力に関する仕様書 ・仕様書に基づく試験報告書 ・分析評価データ 例2 ソフトウェア ・機能目標と性能目標にかかる仕様書 ・ソースプログラム(ソースコード) ・仕様書に基づく試験報告書

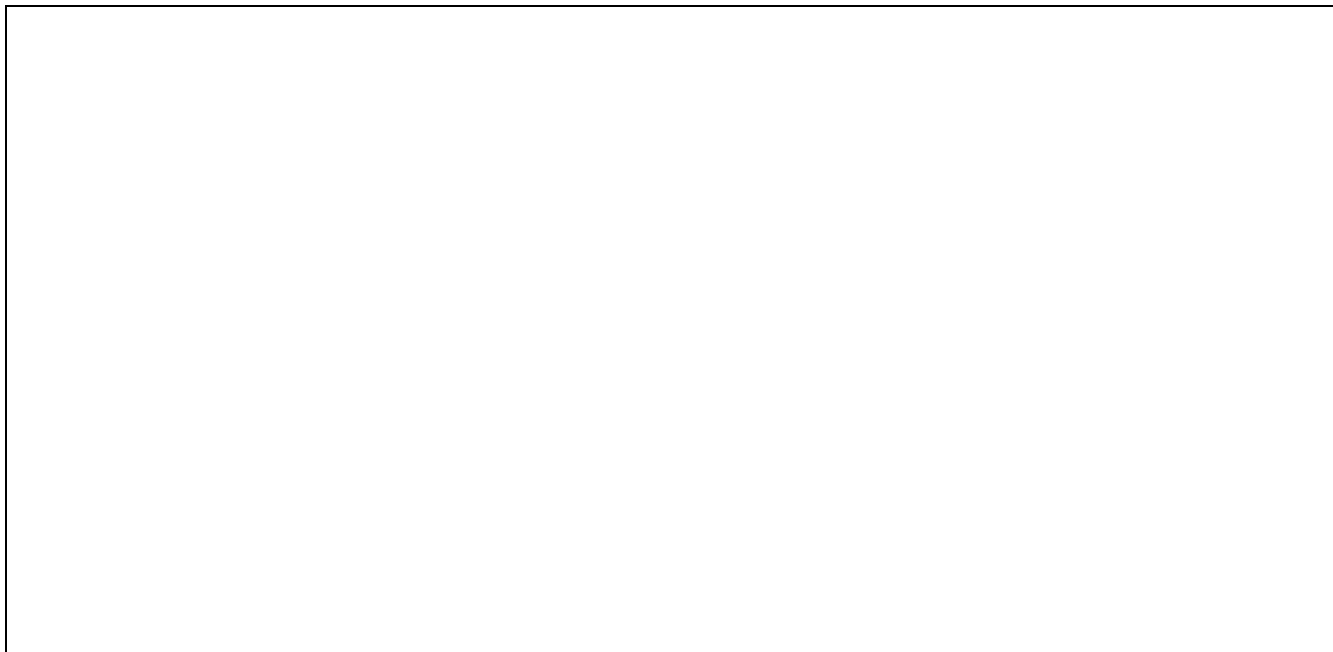
(5) 規格・認証の内容及び認証機関に関する説明

(規格適合・認証取得をしない場合は、記載の必要はありません)

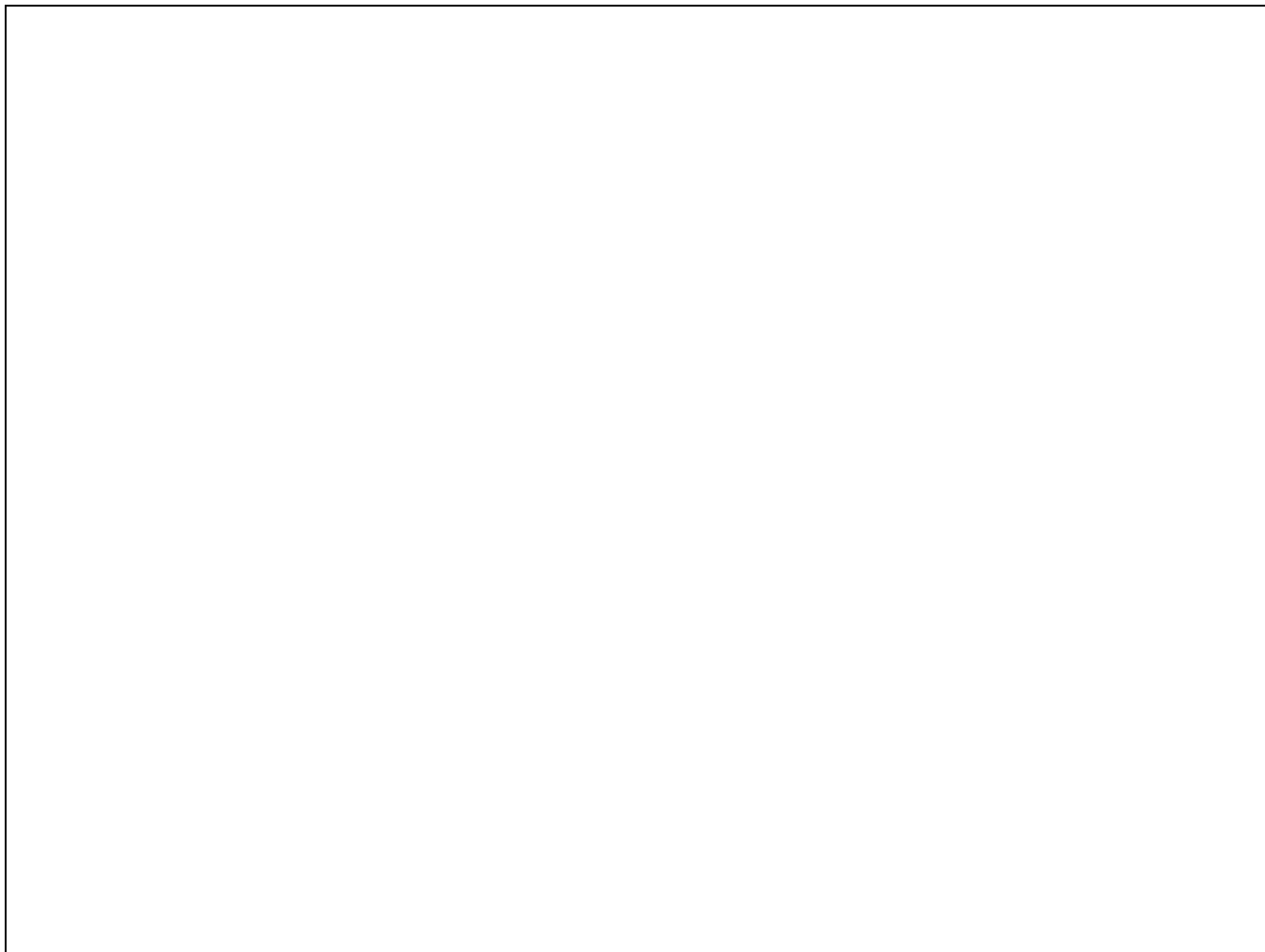
※補足説明が必要な場合は、資料(外国語の場合は和訳を含む)を添付してください。

(ア) 規格・認証の名称 CEマーキング	(イ) 対象国、地域 EU
(ウ) 規格・認証の概要 EU加盟国に製品を流通・販売する際にCEマークの添付が義務付けられている。 CEマーキングには該当する指令全てに対し適合を確認し、適合を宣言する必要がある。	
(エ) 試験・認証機関の名称 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆	
(オ) 対象製品 ※対象製品がない場合は、記載の必要はありません ◆装置	
(カ) 適用規格、認証 EMC指令、低電圧指令、RoHS指令	
(キ) 認定、認証対象事業所 ※工場、事業所に対する認定、認証の場合、対象となる事業所を記載してください(都外・国外を含む) ◆本社：東京都◆区◆町◆-◆ ◆工場：◆◆県◆市◆町◆-◆	

(6) 優秀性

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for text or content related to the '優秀性' (Excellence) section.

(7) 市場性

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for text or content related to the '市場性' (Marketability) section.

(8) 実現性

ア 研究開発の社内体制、他企業・大学・試験研究機関等との連携体制、役割分担等について記入してください。また、代表者、統括管理者、主任研究員（主に本事業の研究開発に携わる方）の氏名、経歴、専門分野、研究歴（これまでに携わってきたプロジェクト等）、受賞経歴、主な発表論文等を記入してください。

（注）複数企業で共同申請する場合は、統括管理者以外は全社分記入してください。

【連携体制および役割分担】

【社内体制】 ・社長（東京：全体統括）
・技術部（大崎：機構設計、神田：制御系の設計、秋葉：分析、試験）
・生産部（渋谷：生産プロセスの検討）
・営業部（目黒：市場調査、製品企画）
・総務部（田町：助成事業の経理）

【委託先】 ・株式会社◆◆：◆開発委託
・株式会社◆◆：試験評価
・株式会社◆◆：技術指導

① 代表者：東京太郎

略歴：昭和◆年創業より◆年在籍

② 統括管理者：◆◆（◆◆部）

専門分野：放熱機構の設計・加工

研究歴：昭和◆◆年 株式会社◆製作所 入社

工作機械及び半導体製造装置の設計・加工部門にて◆年在籍

昭和◆年 ◆◆株式会社 設立

平成◆年 ◆◆装置（商品名「◆-◆◆」の設計・開発）

平成◆年 ◆◆装置（商品名「◆-◆◆」の設計・開発）

③ 主任研究員：◆◆◆◆

専門分野：◆◆◆◆◆◆◆◆

研究歴：◆◆◆◆◆

イ 助成事業に申請する現在までに実施した、本研究開発の基礎となる従前の実績について記入してください。また、協力企業・共同開発先企業の実績についても記入してください。

(9) 計画の妥当性

ア 本研究開発の開始から完了に至る、各工程の流れを示しながら、「7. 資金支出明細」の主な経費内容を記入してください。(7)直接人件費、(8)展示会等参加費、(9)広告費は記入不要です。

経費名略称には以下を記入してください。

原材料・副資材費…原 機械装置・工具器具費…機 委託・外注費…委
産業財産権出願・導入費…産 技術指導受入れ費…技 PMDA 等相談料及び審査手数料…P

開発工程		主な経費	
No	工程の内容	経費名略称	経費内容
1	試作機詳細仕様		経費の発生なし
↓			
2	制御用マイクロチップ製作	委	自動制御用マイクロチップの設計・組立
↓			
3	試作1号機製作	委	委託研究（電子システムの開発）
		技	◆◆加工技術指導受入れ
		機	制御装置（プレス機用）（◆◆社製S L）
		機	制御装置（ロール加工機用）（◆社製R）
		機	◆◆分析装置
↓			
4	試作1号機テスト	委	評価試験（◆対応）
		機	◆◆分析装置
		機	パソコン（装置組込用）
↓			
5	最終試作機製作	委	委託研究（電子システムの開発）
		機	制御装置（プレス機用）（◆◆社製S L）
		機	制御装置（ロール加工機用）（◆社製R）
		原	鋼材
↓			
6	最終試作機テスト	委	評価試験（◆対応）（独）◆◆技術センター
		機	◆◆分析装置
		産	◆◆の製造方法
		産	◆の製造方法
		機	パソコン（装置組込用）

5-1 機械装置・工具器具購入計画書

(注) この計画書は、機械設備・工具器具費を計上した100万円以上(税抜)の物件について記入してください。また、必要に応じ、枠を増やして記入してください。

購入品名	制御装置 (◆◆社製 ◆◆-◆◆)	
購入先	購入先名	株式会社◆◆機械
	所在地	東京都◆区◆町-◆
	担当者役職/氏名	◆◆マシン部 ◆◆◆◆
	URL	http://www◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
購入予定日	◆◆◆◆◆年◆月◆日納品	
契約金額・支払予定日	9,900,000円(税込) / (第◆期支払予定)	
当該購入物の必要な理由 (2社以上の見積書が徴収できない場合はその理由)		
自社・代表者と購入先との関係	当社取引先	

購入品名		
購入先	購入先名	
	所在地	
	担当者役職/氏名	
	URL	
購入予定日	年 月 日納品	
契約金額・支払予定日	円(税込) / (第 期支払予定)	
当該購入物の必要な理由 (2社以上の見積書が徴収できない場合はその理由)		
自社・代表者と購入先との関係		

5-2 委託・外注計画書

(注) この計画書は、委託・外注費を計上した場合、全ての契約先につき記入してください。また、必要に応じ、枠を増やして記入してください。

(計画1)

契約先	契約先名	株式会社◆◆設計	代表者	◆◆◆◆
	所在地	東京都◆区◆町一◆		
	資本金	◆◆千円	従業員数	◆◆名
	担当者役職/ 氏名	◆◆課長 ◆◆		
	URL	http://www◆◆◆◆◆◆◆◆		
契約先の主たる事業内容・ 製造等能力	・自動制御用マイクロチップの設計・組立			
契約期間	◆◆◆◆年◆月◆日 ~ ◆◆◆◆年◆月◆日			
契約金額・支払予定日	6,600,000円(税込) / (第◆期支払予定)			
契約内容・ 選定理由	契約内容：自動制御用マイクロチップの設計・組立 選定理由：自動制御用マイクロチップの設計・組立において、 高い技術を有するため			
契約先の業種	・ <u>ものづくり企業</u> ・ 製販企業等 ・ その他 ()			

(計画2)

契約先	契約先名	◆◆大学	代表者	◆◆◆◆
	所在地	東京都◆市◆町一◆		
	資本金	◆◆◆◆千円	従業員数	◆◆名
	担当者役職/ 氏名	教授 ◆◆◆◆		
	URL	http://www◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆		
契約先の主たる事業内容・ 製造等能力	・ ◆◆分野の研究では国際的にも先端の研究を行っている			
契約期間	◆◆◆◆年◆月◆日 ~ ◆◆◆◆年◆月◆日			
契約金額・支払予定日	7,920,000円(税込) / (第◆期支払予定)			
契約内容・ 選定理由	契約内容：◆分野の研究開発 選定理由： (経歴) ・ ◆の研究に関する第一人者である◆氏が在籍しており、試験評価や 研究実績においても◆であり、定評がある。 (実績) ・ ◆◆◆◆◆◆◆◆ (◆年◆月) ・ ◆◆◆◆◆◆◆◆に関する論文 (◆年◆月)			
契約先の業種	・ ものづくり企業 ・ 製販企業等 ・ <u>その他</u> (大学)			

事業実施計画書（第◆期）

第◆期（2021年1月から2022年2月までの1年2カ月）

<p>【当期の達成目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 試作1号機の詳細な仕様が完成していること ・ 試作1号機が完成されていること ・ 試作1号機の性能を評価していること 	<p>【成果物】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 試作1号機の仕様書 2) 試作1号機の写真、図面 3) 性能評価報告書 																																																																								
<p>取組項目とスケジュール</p> <p>1 試作機詳細仕様</p> <p>① ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆</p> <p>2 制御用マイクロチップ製作</p> <p>① ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>3 試作1号機の製作</p> <p>① ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆◆◆◆</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 12.5%; border: none;">1</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">2</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">3</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">4</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">5</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">6</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">7</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">8</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">9</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">10</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">11</th> <th style="width: 12.5%; border: none;">12</th> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> <td style="border: none; text-align: center;">→</td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		→	→											→	→												→	→	→	→	→	→	→	→	→	→							→	→	→	→	→	→								→	→	→	→	→
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																																														
	→	→																																																																							
	→	→																																																																							
		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→																																																														
						→	→	→	→	→	→																																																														
							→	→	→	→	→																																																														
<p>各取組項目の具体的実施方法・工程</p> <p>1 試作機詳細仕様</p> <p>① ◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>2 制御用マイクロチップ製作</p> <p>① ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>3 試作1号機の製作</p> <p>① ◆◆◆◆◆◆◆◆</p> <p>② ◆◆◆◆◆◆◆◆</p>																																																																									

※当期目標の記載に当たっては、具体的な達成項目（「・・・していること。」等）を明記してください。
 ※複数期となる場合、「事業実施計画書（期別）」を複製のうえ、「期」毎に作成してください。
 ※事業計画を「期」に区分しない場合でも、この実施計画書は（全期分として）必ず記載してください。

別表 共同研究開発等構成表

(注) この構成表は複数の中小企業による共同申請の場合にご記入ください。

共同 開 発 構 成 企 業 等	代表企業	名称	◆◆株式会社			担当者名	◆◆◆◆		
		開発上の 役割	◆◆の開発等	助成事業に係る従事者数		◆◆人			
				助成事業に要 する経費負担	自己資金	◆◆◆	千円		
					借入金	◆◆◆	千円		
	参加企業等①	名称	◆◆株式会社			担当者名	◆◆◆◆		
		開発上の 役割	◆◆の開発等	助成事業に係る従事者数		◆◆人			
				助成事業に要 する経費負担	自己資金	◆◆◆	千円		
					借入金	◆◆◆	千円		
		国・都・公 社から助 成金を受 けた実績	年 度	◆年度	◆年度	年度	年度	年度	
			助成事業名	◆◆◆◆	◆◆◆◆				
			助成金額	◆◆千円	◆◆千円	千円	千円	千円	
		参加企業等②	名称				担当者名		
開発上の 役割	助成事業に係る従事者数		人						
	助成事業に要 する経費負担		自己資金		千円				
			借入金		千円				
国・都・公 社から助 成金を受 けた実績	年 度		年度	年度	年度	年度	年度		
	助成事業名								
	助成金額	千円	千円	千円	千円	千円			

6. 助成事業の資金計画

助成対象期間の全体経費を記入してください。

(1) 経費区分別内訳

(単位：円)

経費区分	経費	助成事業に要する経費(税込) (注1)	助成対象経費(税抜) (注2)	助成金交付申請額 (千円未満切捨) (注3)
開発費	(1) 原材料・副資材費	6,930,000	6,300,000	4,200,000
	(2) 機械装置・工具器具費 (注4)	27,951,000	25,410,000	16,940,000
	(3) 委託・外注費 (注5)	16,500,000	15,000,000	10,000,000
	(4) 産業財産権出願・導入費	990,000	900,000	600,000
	(5) 技術指導受入れ費	4,400,000	4,000,000	2,666,000
	(6) PMDA等相談料及び審査手数料	550,000	500,000	333,000
人件費	(7) 直接人件費 (注6)	23,580,000	23,580,000	10,000,000
販路開拓費	(8) 展示会等参加費	3,300,000	3,000,000	2,000,000
	(9) 広告費	4,400,000	4,000,000	2,666,000
	(10) その他助成対象外経費 (注7)	2,000,000		
合計		90,601,000	82,690,000	49,405,000

(2) 資金調達内訳

(単位：円)

区分	資金調達金額	調達先(名称等)	備考(進捗状況等)
自己資金	60,601,000		
銀行借入金	20,000,000	◆◆銀行	折衝中
役員借入金	10,000,000	東京 太郎	内諾済
その他			
合計 (注8)	90,601,000		

(注1) 「助成事業に要する経費」には当該研究開発を遂行するために必要な経費を記入してください。

(注2) 「助成対象経費」には、「助成事業に要する経費」から消費税、振込手数料、交通費、通信費、光熱費、収入印紙代等の間接経費を除いたものを記入してください。

(注3) 「助成金交付申請額」とは、「助成対象経費」のうち、助成金の交付を希望する額で「助成対象経費」に助成率の2/3を乗じた金額(千円未満切り捨て)で、かつ助成限度額以内となります。

(注4) 本研究開発に用いる設備・試作金型は、機械装置・工具器具費の区分に経費を記入してください。

(注5) 自社内では不可能であるが、当該改良の一部を外部の事業者等へ委託・外注する場合に要する経費を記入してください。

(注6) 直接人件費に係る助成金交付申請額は、1年につき200万円が上限となります。直接人件費のみを申請する場合も同様です。

(注7) 助成対象外の経費として本助成事業に要する経費があれば、これを含み「助成事業に要する経費の合計」と「資金調達金額の合計」とが一致するように記入してください。

(注8) 助成金は事業完了後に交付されます。「資金調達内訳」には助成金が交付されるまでの間の資金調達額等について記入してください。

7. 資金支出明細

<注意事項>

- ① 研究開発に直接必要な経費が対象です。量産用経費や消費税、振込手数料、交通費、通信費、光熱費、収入印紙代等の間接経費は助成対象外となります。
- ② 中小企業グループによる共同申請の場合は、各経費区分の用途の欄に「負担する企業名」を用途と合わせて記載してください。

(1) 原材料・副資材費

(単位：円)

品名	仕様	数量	単価 (税抜)	助成事業に 要する経費 (税込)	助成対象 経費	用途	購入企業名
		(A)	(B)		(A) × (B)		
鋼材	JIS. ◆◆◆◆	70	30,000	2,310,000	2,100,000	・・・を行う際に に必要なため	㈱◆◆商店
ラミネート材	◆◆材 3m×20m	60	70,000	4,620,000	4,200,000	・・・を行う際に に必要なため	◆◆商店㈱
計				6,930,000	6,300,000		

(2) 機械装置・工具器具費

リース・レンタルの場合は、助成実施期間内に機械装置・工具器具を使用した月数×月額リース料・レンタル料が計上できます。

(単位：円)

品名 設置場所	規格 (メーカー、 型番等)	購 入	レ ン タ ル	数量	購入単価又はリー ス料等 合計(税抜)	助成事業に 要する経費 (税込)	助成対象 経費	用途	リース・ レンタル先 及び借入期間 又は購入企業名
				(A)	(B)		(A) × (B)		
制御装置 (プレス機用) 自社工場	◆◆社製 (SL-3000)		○	36	150,000	5,940,000	5,400,000	・・・工程で 用いる◆◆加工	リース36か月分 ㈱◆◆
制御装置 (ロール加工機用) 自社工場	◆◆社製 (RM-135)		○	1	9,000,000	9,900,000	9,000,000	・・・工程で 用いる◆◆加工	㈱◆◆機械
◆◆分析装置 自社工場	特殊仕様 abc-de		○	1	9,810,000	10,791,000	9,810,000	評価のため	◆◆商会㈱
パソコン (装置組込用)	◆◆社製 PD-9800		○	2	600,000	1,320,000	1,200,000	試験データ取得 のため	◆◆商会㈱
計						27,951,000	25,410,000		

(3) 委託・外注費

(単位：円)

委託・外注内容等	仕様 (具体的な内容)	数量・ 日数等	単価 (税抜)	助成事業に 要する 経費(税込)	助成対象 経費	委託・ 外注先
		(A)	(B)		(A)×(B)	
自動制御用マイクロ チップの設計・組立	動作圧力 ◆V	3	2,000,000	6,600,000	6,000,000	韓◆◆設計
委託研究	電子システム開発	1	7,200,000	7,920,000	7,200,000	◆◆大学 ◆◆教授
評価試験	◆対応	3	600,000	1,980,000	1,800,000	(独)◆◆ 技術センター
計				16,500,000	15,000,000	

(4) 産業財産権出願・導入費

(単位：円)

対象の技術・製品	権利名	内容	数量	単価 (税抜)	助成事業に 要する 経費(税込)	助成対象 経費	弁理士事務所 又は 権利所有企業名
			(A)	(B)		(A)×(B)	
◆◆	特許	出願	1	300,000	330,000	300,000	◆◆事務所
◆◆◆	特許	出願	1	300,000	330,000	300,000	◆◆事務所
◆◆◆◆	特許	出願	1	300,000	330,000	300,000	◆◆事務所
計					990,000	900,000	

(5) 技術指導受入れ費

※ 支払予定先が複数の場合は複数記入してください。

(単位：円)

件名	数量 (回)	単価 (税抜)	助成事業 に要する 経費(税込)	助成対象 経費	指導者名等
	(A)	(B)		(A) × (B)	
◆◆加工技術指導受入れ	20	100,000	2,200,000	2,000,000	◆◆◆◆
◆◆技術指導受入	20	100,000	2,200,000	2,000,000	◆◆◆◆
計			4,400,000	4,000,000	

(6) PMDA等相談料及び審査手数料

※ 支払予定先が複数の場合は複数記入してください。

(単位：円)

件名	数量 (回)	単価 (税抜)	助成事業 に要する 経費(税込)	助成対象 経費	支払予定先
	(A)	(B)		(A) × (B)	
PMDA審査手数料 (承認基準あり・臨床試験なし)	1	500,000	550,000	500,000	PMDA
計			550,000	500,000	

(7) 直接人件費

(単位：円)

従事者 氏名	所属/ 役職	従事内容	従事 時間	時間 単価	助成事業に 要する経費	助成対象経費	保有資格又は 主な開発従事物
			(A)	(B)		(A) × (B)	
◆◆◆◆	研究部長	統括管理者	6,000	2,240	13,440,000	13,440,000	◆◆◆認定 エキスパート
◆◆◆◆	システム 主任	プログラ ミング	4,875	2,080	10,140,000	10,140,000	◆◆認定 (◆◆◆◆)
計					23,580,000	23,580,000	

(8) 展示会等参加費

※ 支払予定先が複数の場合は複数記入してください。

(単位：円)

展示会名・開催期間	経費名	数量 (小間等)	単価 (税抜)	助成事業 に要する 経費(税込)	助成対象 経費	支払予定先
		(A)	(B)		(A)×(B)	
◆◆学会 ◆年◆月◆日～◆月◆ 日	出展小間料	2	500,000	1,100,000	1,000,000	◆◆学会
◆◆学会 ◆年◆月◆日～◆月◆ 日	資材費	1	500,000	550,000	500,000	◆◆学会
◆◆展 ◆年◆月◆日～◆月◆ 日	出展小間料	2	500,000	1,100,000	1,000,000	株式会社 ◆◆
◆◆展 ◆年◆月◆日～◆月◆ 日	資材費	1	500,000	550,000	500,000	株式会社 ◆◆
計				3,300,000	3,000,000	

(9) 広告費

※ 支払予定先が複数の場合は複数記入してください。

(単位：円)

作成物・掲載誌等		数量 (回)	単価 (税抜)	助成事業 に要する 経費(税込)	助成対象 経費	支払予定先
		(A)	(B)		(A)×(B)	
◆◆新聞	紙面、記事中、 ◆月◆日	2	1,000,000	2,200,000	2,000,000	◆◆新聞社
◆◆製品カタログ	販促用、展示会 にて配布	1	1,000,000	1,100,000	1,000,000	㈱◆◆印刷
月刊◆◆◆◆ ◆～◆月号	商品紹介を 4ページ	5	200,000	1,100,000	1,000,000	◆◆出版㈱
計				4,400,000	4,000,000	

(10) その他助成対象外経費

(単位：円)

内容		積算根拠 (単価、数量等)	助成事業に要する経費(税込)	備考
旅費交通費	委託先への移動経費	100,000円×4名	400,000	延べ4名
備品費	事務用機器、パソコン等	自社単価による	1,600,000	自社用
計			2,000,000	

事業資金計画書（期別／第◆期）令和◆年◆月～令和◆年◆月

※ 期を設定した場合に添付して下さい。
各期の合算額が、端数処理等により通期の金額と異なる場合があります。

支出		(単位：円)			
経費区分	経費	経費内容明細	助成事業に要する経費(税込)	助成対象経費(税抜)	助成金交付申請額(千円未満切捨)
開発費	原材料 副資材費	鋼材：30×@10,000×1.1=330,000 ラミネート材：20×@30,000×1.1=660,000	990,000	900,000	600,000
	機械装置 工具器具費	制御装置(プレス機用)：12×@150,000×1.1=1,980,000 制御装置(ロール加工機用)：1×@9,000,000×1.1=9,900,000 ◆◆分析装置：1×@9,810,000×1.1=10,791,000 装置組込用パソコン：2×@600,000×1.1=1,320,000	23,991,000	21,810,000	14,540,000
	委託・外注費	マイクロチップの設計・組立：3×@2,000,000×1.1=6,600,000 委託研究(前期分)：1/2×@7,200,000×1.1=3,960,000 評価試験：1×@600,000×1.1=660,000	11,220,000	10,200,000	6,800,000
	産業財産権 出願・導入費	◆◆の製造方法 1×@300,000×1.1=330,000	330,000	300,000	200,000
	技術指導 受入れ費	◆◆加工技術指導受入れ： 10×@100,000×1.1=1,100,000	1,100,000	1,000,000	666,000
	PMD A等相談 料 及び審査手数料	PMDA審査手数料：1×@500,000×1.1=550,000	550,000	500,000	333,000
	人件費	直接人件費 ◆◆◆◆：1,200時間×@2,240=2,688,000 ◆◆◆◆：975時間×@2,080=2,028,000	4,716,000	4,716,000	2,000,000
販路 開拓費	展示会等参加費				0
	広告費				0
	その他 助成対象外経費	旅費交通費：100,000 備品費：1,600,000	1,700,000		
	合計		44,597,000	39,426,000	25,139,000

調達		(単位：円)	
区分	資金調達金額	調達先(名称等)	備考(進捗状況等)
自己資金	29,597,000		
銀行借入金	10,000,000	◆◆銀行	折衝中
役員借入金	5,000,000	東京太郎	内諾済み
その他			
合計	44,597,000		